

利 用 上 の 注 意

◆2014年（平成26年）調査は、日本標準産業分類の第12回改定及び調査設計の大幅変更を行ったことに伴い、前回実施の2007年（平成19年）調査の数値とは接続しません。

1. 不詳について

不詳とは、当該項目について調査をしていない以下の項目及び当該項目の数値が得られなかったことを表しています。

ア 「売場面積」については、当該項目について調査をしていない牛乳小売業（宅配専門）、自動車（新車・中古）小売業、建具小売業、畳小売業、ガソリンスタンド及び新聞小売業（宅配専門）に属する事業所並びに訪問販売、通信・カタログ販売、インターネット販売等で売場面積の無い事業所は不詳となります。

イ 「営業時間」については、当該項目について調査をしていない牛乳小売業（宅配専門）、新聞小売業（宅配専門）に属する事業所は不詳となります。

2. 年間商品販売額、その他の収入額及び商品手持額の産業分類別数値については、表章単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

3. 該当数字がないもの及び分母が0のため計算できないものなどは「-」、「0」及び「0.0」は四捨五入による単位未満としています。

「x」は、集計対象となる事業所数が1又は2であるため、集計結果をそのまま公表すると、個々の報告者の秘密が漏れるおそれがある場合に該当数値を秘匿した箇所です。また、集計対象が3以上の事業所（企業等）であっても、集計対象が1又は2の事業所（企業等）の数値が合計との差引きで判明する箇所は、併せて「x」としました。